

神戸フルーツ・フラワーパーク大沢

関西最大級 光のイベント

裏六甲に位置する道の駅「神戸フルーツ・フラワーパーク大沢」では、関西最大級の光のイベント「神戸イルミナージュ」が2月26日まで開かれ、連日多くの来場者でぎわっている。

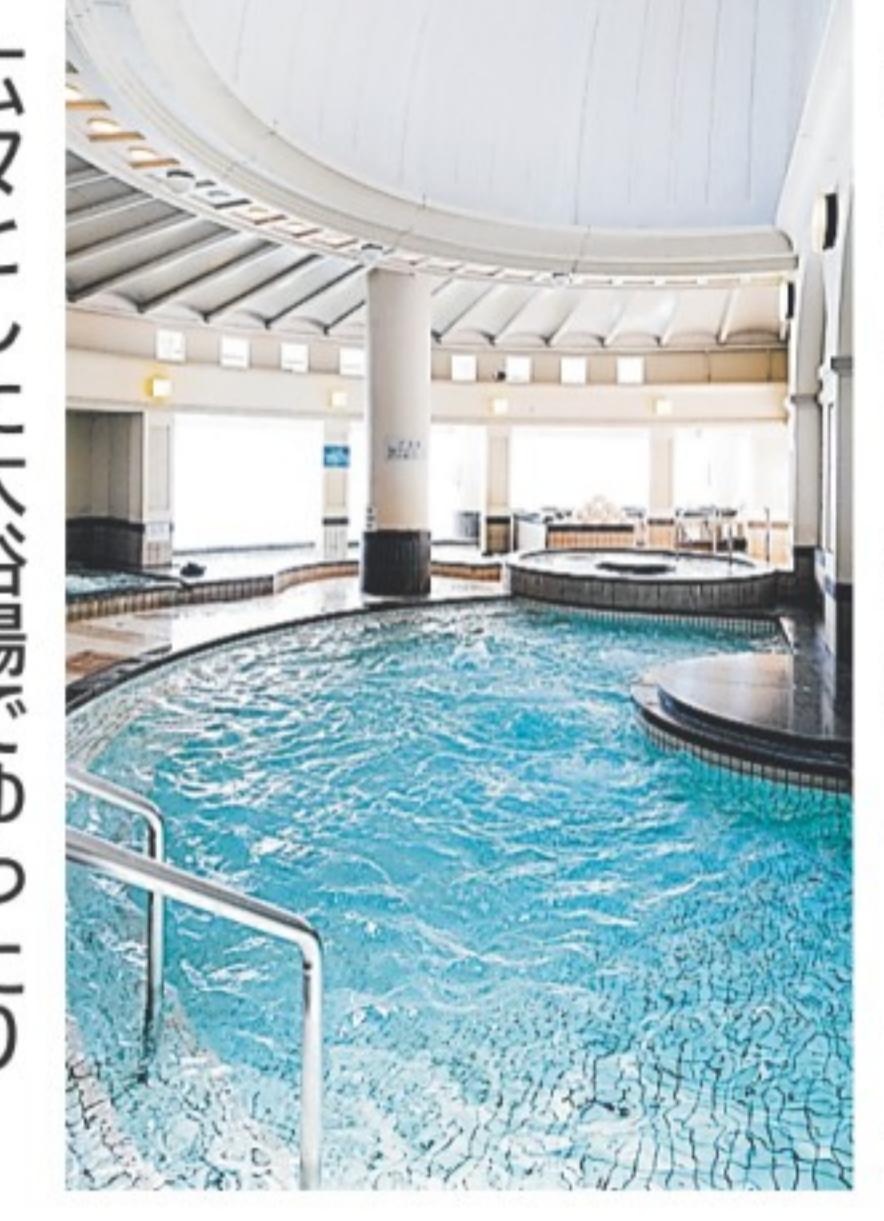
園内では、オランダ国立美術館をモデルにした「神戸ホテルフルーツ・フラワー」が、ピンク色に光り輝いてお出迎え。併設の温泉



園内の噴水も鮮やかにライトアップ
キュー場も備え、家族連れや学生団体に人気だ。

冬場のイルミナージュだけでなく、春は桜、夏はアジサイとブーム、秋には果物狩りも。季節ごとのパークを見て、食べて、楽しもう。

点灯時間は午後5時半～9時半。大人1500円、小人800円。宿泊や温泉については同ホテル☎078-954-1000



「金仙花の湯」は大浴場やスチームバス、サウナ、源泉かけ流しの露天風呂があり、日帰り入浴もできる。遊園地やバーベ

神戸養蜂場

蜂蜜尽くし甘い時間を

身体に優しい蜂蜜を取りそろえた神戸・有馬街道沿いの総合施設「神戸養蜂場」。蜜源によって異なる色や風味をテイスティングしながら、好みの一品を選べるのは専門店ならではの楽しみだ。

カフェ＆ダイニングでは食べ放題の野菜ピュッフェや窯焼きピザ、蜂蜜スイーツなどを用意。土・日・祝日限定のモーニングでは、窯焼きトーストや蜂蜜が香るフレンチトースト、クロックマダ



国産だけでなく世界中の蜂蜜を取りそろえた神戸養蜂場



蜜源によって色も味わいもさまざま

ムが味わえる。

店内には養蜂道具やミツバチに関する豆知識パネルも展示。子どもたちが学べるエリアとなっている。「自然の恵みである蜂蜜からは多くの気付きがある。ミツバチたちが飛び回り、人と自然が共生する豊かな風景を後世に残したい」と担当者。

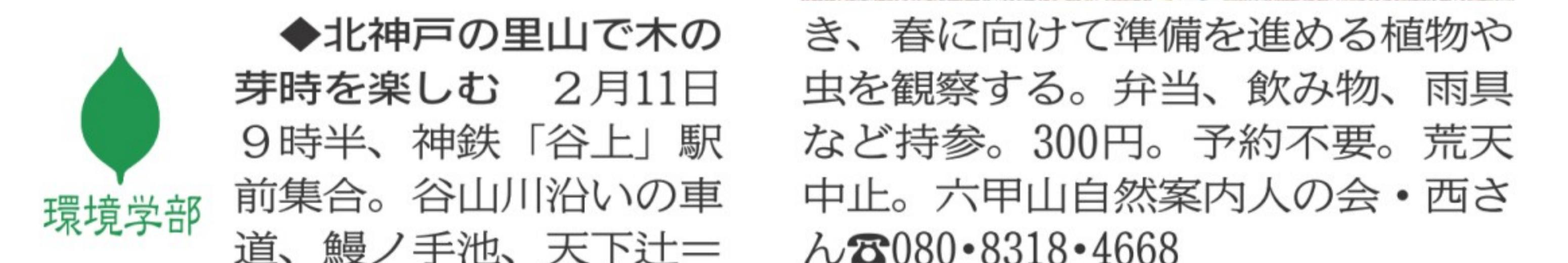
初春のテラス席で甘一いひとときを過ごしてみてはいかが? 水曜定休。☎078-592-7007

◆SIKIドームぬくぬくこたつプラン 3月15日まで、11時～15時半、ROKKO森の音ミュージアム（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「ミュージアム前」）。360度透明のSIKIドームで、こたつに入りながら六甲山の冬の景色が楽しめる=写真。



ページまたは電話で申し込む。原則木曜休館。同ミュージアム☎078-891-1284

◆春来祭（はるきさい） 2月4日から3月26日まで9～17時、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。案内スタッフによる散策会をはじめさまざまな催しを予定している。無料（別途入園料高校生以上300円、小・中学生150円）。同園☎078-591-0253



◆北神戸の里山で木の芽時を楽しむ 2月11日9時半、神鉄「谷上」駅前集合。谷山川沿いの車道、鰐ノ手池、天下辻=写真=を通って神鉄大池駅まで歩

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。（毎月第4火曜日に掲載します）

冬枯れの森に春の息吹



オニグルミ（左）とアジサイ（右）の葉痕。上から冬芽が出ていて、顔の上に帽子がのってるみたい=いずれも神戸市立森林植物園



冬枯れの「天津の森」



ロウバイ

バイカオウレン

森林をテーマとする植物園として日本で唯一の神戸市立森林植物園。世界各地の樹木約1200種が育成されており、手軽に森の散策が楽しめるスポットだ。初夏のアジサイ、秋の紅葉の頃は多くの人が訪れるが、冬枯れのこの季節は花も少なく、一見地味な景色が広がっているが、よく見ると冬の森にもいろいろと発見がある。秋に葉を落とす落葉樹は、幹と枝だけになっているので樹形がわかりやすい。また、葉に視界を遮られないで、野鳥が観察しやす

根岸真理が案内
山の四季便り

ねぎし・まり アウトドア系のフライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点として、甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山を歩こう！」など。



干支のうさぎが餅つきをしているオブジェ

いのも冬ならでは。自然豊かな環境なので、園内にはさまざまな鳥が訪れる。

冬の観察メニューで面白いのが「冬芽」と「葉痕」。多くの樹木

は、秋まで翌年の新芽の準備を整えてから冬の眠りにつく。越冬する幼い芽を冬の寒さから守るために、いろいろな工夫をこらし

ている。小さなウロコ状の防寒着（芽鱗）、モフモフの毛皮をまとめているもの、ネバネバした物質

で覆っているもの…。植物たちの生きているもの…。植物たちの

生きている。ひつじ？ 妖精？ 宇宙人？

にかれた花を咲かせるスプリン

グエフェメラルがスタンバイ。1月10日に訪れたときには、バイカ

オウレンが一輪だけ咲いていた。今年は

干支のオブジェも必見だ。今年は毎年年末に展示館前に登場する

うさぎが餅つきをしているもの…。植物たちの

西門に近いエリアに「うさぎの国」があり、現在羽のうさぎたちに

ぜひ会いに行ってみよう。

愛らしさいうさぎたちに

花を咲かせ、馥郁たる香りを漂わ

せるロウバイが咲き始め。もう少しへなが、開花のときを待

ついている。春に先駆け「まんづ咲く」マンサクも咲く。梅もつぼみをふ

くらせながら、開花のときを待

津の森では、つやかな黄色の花を咲かせ、馥郁たる香りを漂わ

る覚めを迎えているものもある。「天

の山」では、「まんづ咲く」の

開花のときを待

て、春に先駆け「まんづ咲く」の

開花のときを待

て、春に先駆け「まんづ咲く」の

六甲山大学

ROKKO-SAN DAIGAKU

わたし達は 六甲山大学 の活動を応援しています

協賛企業

ひとの
ひときを、
想う。 JT

Daiwa House®

TAKENAKA

想いをかたちに 未来へつなぐ